

学校名 熊谷市立妻沼小学校
所在地 熊谷市妻沼1492
電話 048-588-0004

1 本校の概要

本校は、熊谷市北部妻沼聖天様の隣に位置し、開校明治6年（1874年）の148年続く伝統校である。正門そばには、学校のシンボルである「どう木」と呼ばれる樹齢推定600年あまりの樺の大樹があり、295名の児童を見守っている。

読書が好きな子が多く、学校の読書の時間や図書の貸出を楽しみにしている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

上記の視点を受け ア 読書活動の充実における実践 イ 学校図書館の環境整備における実践に重点をおいて取り組んでいる。

ア 読書活動の充実

- ・毎週月曜日の朝の活動時間を「読書タイム」とし、15分間落ち着いて読書に集中する時間を確保している。
- ・11月の2週間を校内読書週間とし、全校をあげて読書に重点をおいた取組を行っている。

①読書目標を達成する。

1～3年生は期間中2冊以上
(年間50冊以上)

4～6年生は期間中1冊以上
(年間30冊以上)

②本の読み聞かせをする。

1・2・3年生の6クラスの児童に、図書委員会の児童が業間休みに実施

イ 学校図書館の環境整備

- ・季節の本のコーナーやおすすめの本のコーナーを設置し、貸出を呼びかけている。
- ・読書目標の達成者に贈る図書委員会の児童作成のしおりを掲示し、意欲を喚起している。
- ・図書委員会の活動の様子を掲示物にまとめ、状況を知らせている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 読書目標の達成児童数は、219人で74%の達成率であった。
- イ 学校図書館の環境整備の工夫により、学校図書館への入室人数が増えた。

(2) 課題

- ア 高学年の読書目標の達成率を上げたり、読書を苦手とする児童が本を読む機会をもてたりできるよう、教職員間の連携を図り、個に応じた支援に取り組んでいきたい。
- イ 読書冊数だけでなく、読書の質も高めるため、熊谷市こころのたから推薦図書や埼玉県推奨図書の紹介リストの掲示物作成に取り組んでいきたい。

(3) おわりに

今後も、読書活動の充実、学校図書館の環境整備における実践に取り組みたい。さらに、感染症拡大防止のため中止している地域ボランティアによる読み聞かせの再開にも取り組んでいきたい。